

ブライダル・ホテル 科

講 義 名	ヘアメイク実習(メイク)				
概要と目的	ファンデーションからの肌作りからTPOメイクの習得				
担 当 者	島崎 公栄	単位数	68 時限/ (136 時限)	区分	実習
実務経験	サロンにおいて美容師として実務を経験した教員がヘアメイク実習について教育を行う科目。				
講義対象	2 年	時 期	通年		
使用教材	メイクセット				
到達目標	基本メイクから応用メイク、基本をもとに、モデルの要望に沿ったメイクが出来ている				
成績評価	期末試験 A～C 評価・出席率・授業態度も考慮 原則A判定が全体の上位25%、Bが次の45%、Cが下位30%とする。				
授業計画					
1・2	メイクアップの錯覚効果				
3・4	コントロールカラーでのベース作りと眉の質感				
5・6	錯覚を意識 直線(眉の長さ、ラインの囲み、口角の囲み)				
7・8	錯覚を意識して4軸をもとにモデルに合うメイクを施す				
9・10	錯覚を意識して4軸をもとにモデルに合うメイクを施す				
11・12	錯覚を意識して4軸をもとにモデルに合うメイクを施す				
13・14	錯覚を意識して4軸をもとにモデルに合うメイクを施す				
15・16	錯覚を意識して4軸をもとにモデルに合うメイクを施す				
17・18	錯覚を意識して4軸をもとにモデルに合うメイクを施す				
19・20	錯覚を意識して4軸をもとにモデルに合うメイクを施す				

21・22	雑誌モデルのメイクを相モデルで施す
23・24	雑誌モデルのメイクを相モデルで施す
25・26	雑誌モデルのメイクを相モデルで施す
27・28	雑誌モデルのメイクを相モデルで施す
29・30	カウンセリングをし、モデルのなりたいイメージのメイクを施す
31・32	カウンセリングをし、モデルのなりたいイメージのメイクを施す
33・34	カウンセリングをし、モデルのなりたいイメージのメイクを施す
35・36	カウンセリングをし、モデルのなりたいイメージのメイクを施す
37・38	フリースタイルヘア(モデルのイメージ)メイク練習
39・40	フリースタイルヘア(モデルのイメージ)メイク練習
41・42	ハロウィンメイク
43・44	写真撮影 フリースタイルヘア・メイク(1名)
45・46	和装(付け下げ)のヘメイク相モデル練習
47・48	和装(付け下げ)メイク相モデル練習 メイクメイク練習
49・50	和装(付け下げ)相モデルメイク練習
51・52	写真撮影 和装メイク、ヘア着付け (相モデル1名)
53・54	ウェディングドレスメイク相モデル練習
55・56	ウェディングドレスメイク相モデル練習
57・58	ウェディングドレスメイク相モデル練習

59・60	写真撮影 ウェディングドレスヘアメイク（相モデル1名）					
61・62	和装（振袖）メイク相モデル練習					
63・64	和装（振袖）メイク相モデル練習					
65・66	和装（付け下げ）相モデルメイク練習					
67・68	技術確認試験実施					
		有資格者	実務経験者	校長	所属	
			有		学科長	担 当